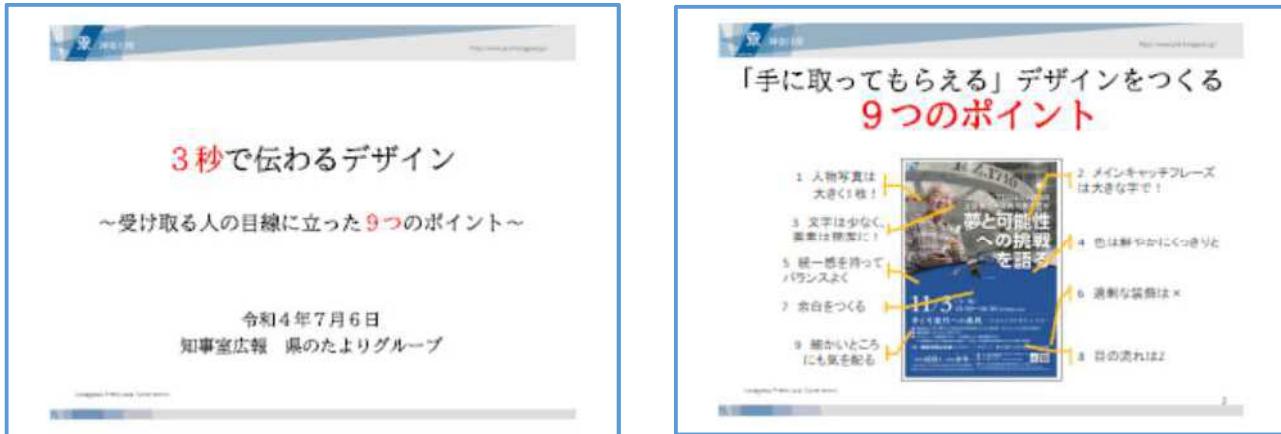


# 広報用印刷物のデザイン制作に係る受注者の方へのお願い

## 1 神奈川県庁としてのデザインに関する方向性

### 「3秒で伝わるデザイン～受け取る人の目線に立った9つのポイント～」

職員向けに作成した資料ですが、貴社でも必ず守ってください。



3秒で伝わるデザイン  
～受け取る人の目線に立った9つのポイント～

令和4年7月6日  
知事室広報 県のたよりグループ

「手に取ってもらえる」デザインをつくる  
9つのポイント

- 人物写真は大きく1枚！
- メインキャッチフレーズは大きな字で！
- 文字は少なく、要素は簡潔に！
- 统一感を持ってバランスよく
- 余白をつくる
- 色は鮮やかにくっきりと
- 過剰な装飾は×
- 目次は
- 細かいところにも気を配る

この中でも特に、本県が重要と考えているポイントは1、3及び4です。

## 2 当資料の補足

### ◆ ポイント1（人物写真は大きく1枚！）

- 原則として、人物写真>写真>イラストの優先順位でアイキャッチできるインパクトのある写真をご使用ください。（事業の性質上、写真やイラストの利用がなじまない場合などを除きます。）
- 当資料のデザインはあくまでも1例です。写真はより大きくても構いません。「県のたより」の1面なども参考にしてください。
- 本県から提供する写真やイラストには必ずしもデザイン性があるとは限りません。場合によっては、貴社にて用意することを発注部署にご提案ください。

### ◆ ポイント3（文字は少なく、要素は簡潔に！）

- 発注部署からは、あれもこれもと多くの情報を記載するよう修正依頼がある場合があります。

しかし、修正依頼をそのまま反映するのではなく、各情報の重要性を発注部署に確認しながら、チラシを見た人が3秒で内容が分かるよう、メリハリをつけて文字は少なく要素は簡潔になるようなデザインとなるよう相談しながら進めてください。

# 3秒で伝わるデザイン

～受け取る人の目線に立った9つのポイント～

令和4年7月6日  
知事室広報 県のたよりグループ

# 突然ですが、どちらのチラシを手に取りたいですか？

「はやぶさ」プロジェクト成功の立役者である的川泰宣氏が「夢と可能性への挑戦」を語る

かながわ人づくりコラボ 2018  
開催日時 11月3日(土・祝)13:30~16:10(受付開始 13:00)  
テーマ 夢と可能性への挑戦～かなえる力を育む人づくり～

1 講演 講演者：的川 泰宣 氏  
(宇宙航空研究開発機構 名誉教授 はまぎんこども宇宙科学館館長)  
講演題：「はやぶさ」に夢をのせて  
※ 映画にもなった小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトの主要メンバーである的川泰宣氏が、夢を持ち続け、実現するために、最も必要なことは何か。また、宇宙に関わる次世代の人づくりを語ります。

2 実践紹介 テーマに開わる県内の取組事例の実践紹介と話し合いを行います。  
と 発表内容・小・中学校での○○活動の取組み  
教育論議 ・県立高校での○○活動の取組み

コーディネーター：城野 健二 氏(玉川大学教育学部 教授)  
パネリスト：実践紹介者、県教育委員会委員 ほか  
スペシャルゲスト：的川 泰宣 氏

3 会場 横浜市西公会堂(横浜市西区野1-6-41 横浜駅徒歩10分)

4 主 催 神奈川県教育委員会、かながわ人づくり推進ネットワーク  
5 諸 情 報 定員 400名、参加料 無料、手話通訳あり、事前申込 要(申込方法は下記を参照)、託児サービスあり<画像を使用>(満2歳から6歳までの就学前児童対象<無料>)

6 申 込 事前申込、要(申込に必要な詳細は裏面を御覧ください)  
7 問 合 せ 神奈川県教育委員会教育ビジョン・広報グループ  
〒231-8509 横浜市中区日本大通り33 TEL 045-210-8078 FAX 045-210-8920

かながわ人づくりコラボ 2018

「はやぶさ」プロジェクト成功の立役者である的川泰宣氏が  
夢と可能性への挑戦を語る

11/3 <土・祝>  
13:30~16:10(受付開始13:00)  
夢と可能性への挑戦～かなえる力を育む人づくり～

■ 基調講演者：的川 泰宣 氏(宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授 はまぎんこども宇宙科学館館長)  
■ 基調講演題：「はやぶさ」に夢をのせて  
■ プログラム／Ⅰ 実践講義(60分) Ⅱ 実践紹介(60分)  
※①横浜市における英語教育の取組み ②県立上大部高等学校美術科における教組の取組み

会場／横浜市西公会堂(横浜市西区野1-6-41 横浜駅徒歩10分) ■申込期間／令和3年10月26日(金)【必着】

定員400名<参加無料>

主 催 神奈川県教育委員会 かながわ人づくり推進ネットワーク  
実施：神奈川県の小・中学校の教員、教職員、教員の配偶者、教員の子供の教員、教員の子供の配偶者  
TEL 045-210-8078 FAX 045-210-8920  
ホームページ [http://www.pref.kanagawa.jp/005/s005/c0060\\_001.htm](http://www.pref.kanagawa.jp/005/s005/c0060_001.htm)

- △ 職員目線（関係者への配慮から、写真をたくさん入れる/情報を盛り込みすぎ（アリバイ作り）で、読む気になれない 等）はNG
- △ チラシを手に取る人の目線で！（県民目線、企業目線）

# 「手に取ってもらえる」デザインをつくる 9つのポイント

1 人物写真は  
大きく1枚！

3 文字は少なく、  
要素は簡潔に！

5 統一感を持って  
バランスよく

7 余白をつくる

9 細かいところ  
にも気を配る



2 メインキャッチフレーズ  
は大きな字で！

4 色は鮮やかにくっきりと

6 過剰な装飾は×

8 目の流れはZ

## ポイント 1

# 人物写真の力は絶大



写真は、直感的に内容が理解できる情報源！

人物写真を1枚で大きく入れよう！

小さな写真はNGです！

## ポイント2

# メインキャッチフレーズは大きな文字で



キャッチーで  
大きな文字



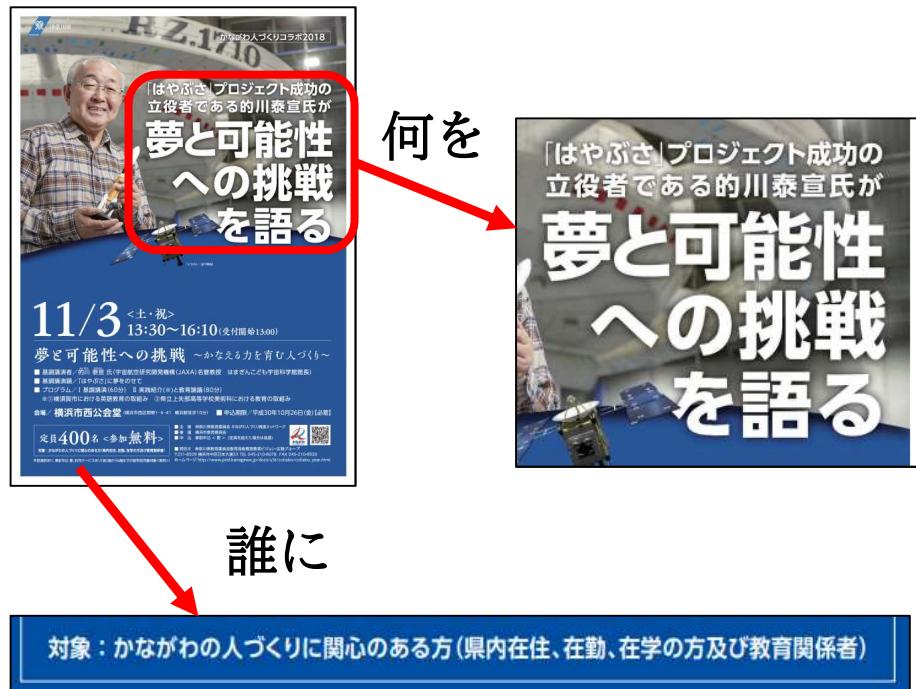
一番伝えたいことを、  
大きな文字で！

キャッチーなフレーズ  
でハートをつかむ！



## ポイント3

# 文字は少なく要素は簡潔に！



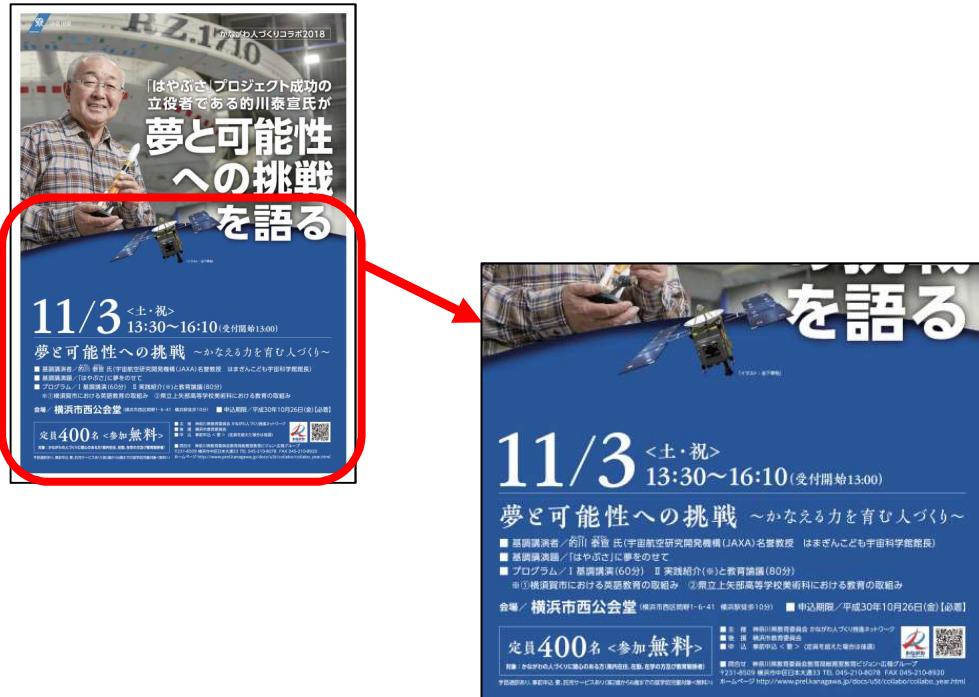
「何を伝えるか」  
「誰に伝えるか」  
を考えよう！

「3秒」で伝わるか  
を意識しよう！

ごちゃごちゃと長い  
説明文はNG

## ポイント4

# 色は鮮やかにくっきりと！



チラシを手に取る人の目に  
留まりやすくするために、  
「鮮やか」で「くっきり」  
とした色を使用しよう！

ぼやっとした色使いはNG

## ポイント5

# 統一感をもってバランスよく



揃えて、見やすく

■ 基調講演者／的川泰宣氏(宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授  
■ 基調講演題／「はやぶさ」に夢をのせて  
■ プログラム／I 基調講演(60分) II 実践紹介(※)と教育論議(80分)

■ 主 催 神奈川県教育委員会 かながわ人づくり推進ネットワーク  
■ 後 援 横浜市教育委員会  
■ 申 込 事前申込 <要> (定員を超えた場合は抽選)  
  
■ 問合せ 神奈川県教育委員会教育局総務室教育ビジョン・広報グループ  
〒231-8509 横浜市中区日本大通33 TEL 045-210-8078 FAX 045-210-8920  
ホームページ [http://www.pref.kanagawa.jp/docs/u5t/collabo/collabo\\_year.html](http://www.pref.kanagawa.jp/docs/u5t/collabo/collabo_year.html)

文章や図表など、各要素の右端、左端を揃えよう！



## ポイント 6

# 過剰な装飾はしない

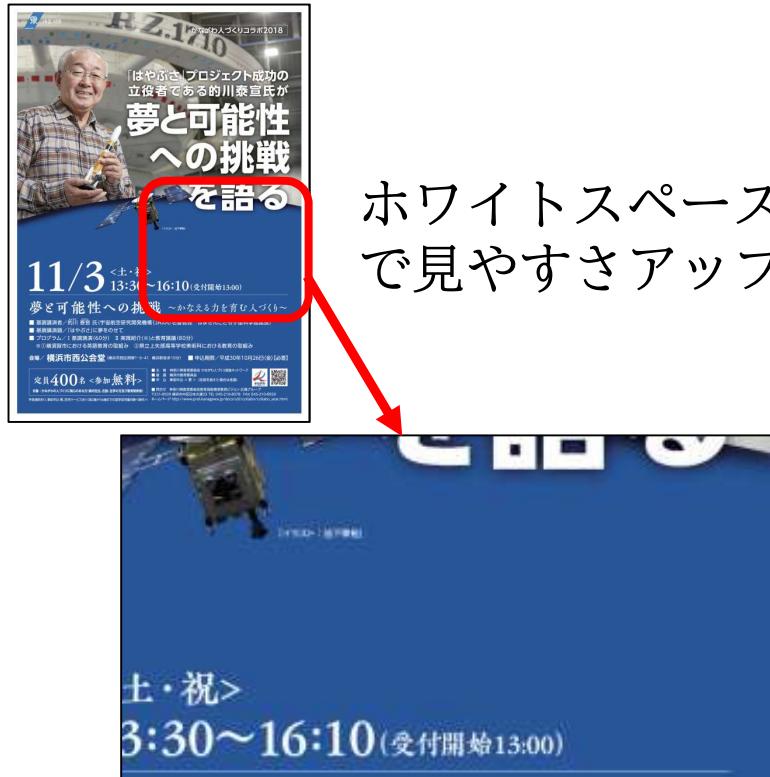


飾れば目立つと思ったら、  
大間違い！

飾り窓、色の多用、フリー  
イラストの多用等はNG！

## ポイント7

# ホワイトスペースを作る



紙面のどこかに「ホワイトスペース」を作ろう！

ホワイトスペースは見やすさ、読みやすさを各段にアップ！

ホワイトスペースはデッドスペースではない！

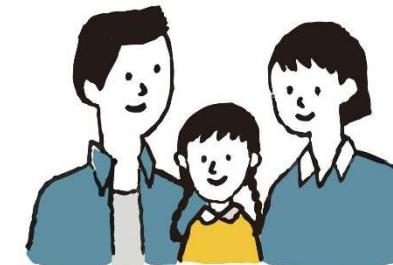
## ポイント 8

# 目線の流れは上から下に



目線の流れに沿って配置しよう！

読む人の視点になって考えよう！



## ポイント9

## 細かいところにも気を配る



短文で1字下げはしない

【 】は多用せず、●、  
■を付けたり、太文字  
などを活用する

文と文の行間をつくる



ポイントをおさえれば、デザインはよくなります。

今回ご紹介したチラシ以外にも、素晴らしいデザインの例はたくさんあります。是非、ご相談ください。

